正味財産増減計算書

令和 4年 4月 1日から令和 5年 3月31日まで

（単位：円）

科目	当年度	前年度	増減
Ⅰ　一般正味財産増減の部			
１．経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	40	40	0
基本財産受取利息	40	40	0
受取会費	23,947,000	14,150,300	9,796,700
受取会費	23,947,000	14,150,300	9,796,700
雑収益	359,150	365,595	△ 6,445
受取利息	1,484	1,662	△ 178
雑収益	357,666	363,933	△ 6,267
経常収益計	**24,306,190**	**14,515,935**	**9,790,255**
(2) 経常費用			
事業費	**14,557,621**	**14,842,016**	**△ 284,395**
役員報酬	3,236,080	3,292,960	△ 56,880
給与手当	1,775,520	1,775,520	0
臨時雇員賃金	0	0	0
退職給付費用	69,192	69,192	0
役員退職慰労引当金繰入額	177,576	170,016	7,560
福利厚生費	805,179	793,492	11,687
会議費	0	0	0
旅費交通費	28,919	48,678	△ 19,759
通信運搬費	2,873,129	2,919,565	△ 46,436
減価償却費	119,445	367,111	△ 247,666
消耗什器備品費	0	8,463	△ 8,463
消耗品費	313,397	634,211	△ 320,814
印刷製本費	2,534,090	2,514,180	19,910
光熱水料費	111,821	107,942	3,879
賃借料	1,016,400	1,016,400	0
諸謝金	0	0	0
支払負担金	1,001,250	631,600	369,650
支払手数料	374,770	373,450	1,320
委託費	0	0	0
雑費	120,853	119,236	1,617
管理費	**4,703,137**	**4,770,109**	**△ 66,972**
役員報酬	809,020	823,240	△ 14,220
給与手当	1,183,680	1,183,680	0
退職給付費用	46,128	46,128	0
役員退職慰労引当金繰入額	44,394	42,504	1,890
福利厚生費	320,129	318,247	1,882
会議費	155,765	92,152	63,613
旅費交通費	141,005	40,533	100,472
通信運搬費	428,988	472,584	△ 43,596
減価償却費	51,190	157,333	△ 106,143
消耗什器備品費	0	3,626	△ 3,626
消耗品費	111,683	242,480	△ 130,797
印刷製本費	295,900	295,680	220
光熱水料費	47,924	46,257	1,667
賃借料	435,600	435,600	0
租税公課	71,229	71,256	△ 27
国税	229	256	△ 27
地方税	71,000	71,000	0
諸謝金	0	0	0
支払負担金	225,132	224,214	918
支払手数料	236,005	172,975	63,030
雑費	99,365	101,620	△ 2,255
経常費用計	**19,260,758**	**19,612,125**	**△ 351,367**
評価損益等調整前当期経常増減額	5,045,432	△ 5,096,190	10,141,622
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	**5,045,432**	**△ 5,096,190**	**10,141,622**
２．経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	**0**	**0**	**0**
(2) 経常外費用			
経常外費用計	**0**	**0**	**0**
当期経常外増減額	**0**	**0**	**0**
当期一般正味財産増減額	**5,045,432**	**△ 5,096,190**	**10,141,622**
一般正味財産期首残高	**42,312,351**	**47,408,541**	**△ 5,096,190**
一般正味財産期末残高	**47,357,783**	**42,312,351**	**5,045,432**
Ⅱ　指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	40	40	0
基本財産受取利息	40	40	0
一般正味財産への振替額	△ 40	△ 40	0
一般正味財産への振替額	△ 40	△ 40	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	**2,000,000**	**2,000,000**	**0**
指定正味財産期末残高	**2,000,000**	**2,000,000**	**0**
Ⅲ　正味財産期末残高	**49,357,783**	**44,312,351**	**5,045,432**

正味財産増減計算書内訳表

令和 4年 4月 1日から令和 5年 3月31日まで

一般財団法人　山梨社会保険協会　　（単位：円）

科　　目	事業費（実施事業会計）		管理費（法人会計）	合計
	普及活動事業	健康保持・増進事業	一般事業	
Ⅰ　一般正味財産増減の部				
１．経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	0	0	40	40
基本財産受取利息	0	0	40	40
受取会費	0	0	23,947,000	23,947,000
受取会費	0	0	23,947,000	23,947,000
雑収益	0	0	359,150	359,150
受取利息	0	0	1,484	1,484
雑収益	0	0	357,666	357,666
経常収益計	0	0	24,306,190	24,306,190
(2) 経常費用				
事業費	10,238,694	4,318,927	4,703,137	19,260,758
役員報酬	1,941,648	1,294,432	809,020	4,045,100
給料手当	1,065,316	710,204	1,183,680	2,959,200
退職給付費用	41,515	27,677	46,128	115,320
役員退職慰労引当金繰入額	106,545	71,031	44,394	221,970
福利厚生費	483,105	322,074	320,129	1,125,308
会議費	0	0	155,765	155,765
旅費交通費	14,465	14,454	141,005	169,924
通信運搬費	2,863,541	9,588	428,988	3,302,117
減価償却費	71,667	47,778	51,190	170,635
消耗什器備品費	0	0	0	0
消耗品費	172,801	140,596	111,683	425,080
印刷製本費	2,478,960	55,130	295,900	2,829,990
光熱水料費	67,091	44,730	47,924	159,745
賃借料	609,840	406,560	435,600	1,452,000
租税公課	0	0	71,229	71,229
国税	0	0	229	229
地方税	0	0	71,000	71,000
支払負担金	100,000	901,250	225,132	1,226,382
支払手数料	222,200	152,570	236,005	610,775
雑費	0	120,853	99,365	220,218
経常費用計	10,238,694	4,318,927	4,703,137	19,260,758
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 10,238,694	△ 4,318,927	19,603,053	5,045,432
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 10,238,694	△ 4,318,927	19,603,053	5,045,432
２．経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 10,238,694	△ 4,318,927	19,603,053	5,045,432
他会計振替額	10,238,694	4,318,927	△ 14,557,621	0
当期一般正味財産増減額	0	0	5,045,432	5,045,432
一般正味財産期首残高	0	0	42,312,351	42,312,351
一般正味財産期末残高	0	0	47,357,783	47,357,783
Ⅱ　指定正味財産増減の部				
基本財産運用益	0	0	40	40
基本財産受取利息	0	0	40	40
一般正味財産への振替額	0	0	△ 40	△ 40
一般正味財産への振替額	0	0	△ 40	△ 40
利息	0	0	△ 40	△ 40
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	2,000,000	2,000,000
指定正味財産期末残高	0	0	2,000,000	2,000,000
Ⅲ　正味財産期末残高	0	0	49,357,783	49,357,783

財産目録

令和 5年 3月31日現在

（単位:円）

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金　　額
（流動資産）				
	預金	普通預金（一般）	運転資金として	10,082,895
		山梨中央銀行 県庁支店		10,082,895
		定期預金		37,134,604
		山梨中央銀行 県庁支店	運転資金として	28,000,000
		山梨信用金庫 本店	同上	4,700,000
		甲府信用金庫 本店	同上	2,730,000
		都留信用組合 本店	同上	1,704,604
	仮払金	労働局	R4年度概算労働保険料	102,585
流動資産合計				47,320,084
（固定資産）				
基本財産				2,000,000
	定期預金			2,000,000
	定期預金(指定)	山梨中央銀行　県庁支店		2,000,000
特定資産				1,189,164
	退職給付引当資産	（定期預金）		1,189,164
	山中２	山梨中央銀行　県庁支店	役職員への退職給付金の支払いに備えた資産	1,189,164
その他固定資産				182,175
	什器備品	耐火金庫・パソコン・プリンタ２台		38,175
	ソフトウェア	会員システムソフト(バージョンアップ版)		0
	電話加入権	２回線	０５５－２３７－７６０９他	144,000
固定資産合計				3,371,339
資産合計				50,691,423
（流動負債）				
	未払費用	山梨中央銀行	事務基本手数料３月分（４／１０引落し）	5,500
	前受会費	会員　会費（８件）	翌事業年度の会費	40,000
	預り金			27,976
	雇用保険料	役職員	雇用保険料個人負担分	27,976
	未払法人税等	山梨県総合県税事務所・甲府市役所	法人県市民税（均等割）	71,000
流動負債合計				144,476
（固定負債）	退職給付引当金		職員への退職給付金の引当金	1,029,774
	役員退職慰労引当金		役員への退職慰労金の引当金	159,390
固定負債合計				1,189,164
負債合計				1,333,640
正味財産				49,357,783

財務諸表に対する注記

１．継続組織の前提に関する注記

継続組織の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況は存在していない。

２．重要な会計方針

（１）固定資産の減価償却の方法

什器備品、ソフトウェア・・・・・・定額法によっている。

（２）引当金の計上基準

退職給付金の支給に備えるため、退職金規程に基づく期末要支給額を計上している。

（３）消費税の会計処理

消費税の会計処理は税込方式によっている。

３．基本財産及び特定資産の増減及び残高

基本財産及び特定資産の増減及び残高は次のとおりである。

（単位：円）

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	2,000,000	0	0	2,000,000
小計	2,000,000	0	0	2,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	2,552,034	274,710	1,637,580	1,189,164
小計	2,552,034	274,710	1,637,580	1,189,164
合計	4,552,034	274,710	1,637,580	3,189,164

４．基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

科目	当期末残高	（うち指定正味財産からの充当額）	（うち一般正味財産からの充当額）	（うち負債に対応する額）
基本財産				
定期預金	2,000,000	(2,000,000)	(0)	-
小計	2,000,000	(2,000,000)	(0)	-
特定資産				
退職給付引当資産	1,189,164	-	-	(1,189,164)
小計	1,189,164	(0)	(0)	(1,189,164)
合計	3,189,164	(2,000,000)	(0)	(1,189,164)

５．固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

（単位：円）

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	7,736,655	7,698,480	38,175
ソフトウェア	2,030,400	2,030,400	0
合計	9,767,055	9,728,880	38,175

6．指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

（単位:円）

内容	金額
経常収益への振替額	
目的達成による指定解除額	40
合計	40

７．その他

（１）資産除去債務に関する注記

当法人は事務所に係る不動産賃貸借契約に基づき、退去時における原状回復債務を有している。しかし、当該債務に関する貸借資産の使用期間が明確でなく、かつ、将来移転等の予定もないことから、資産除去債務を合理的に見積もることができない。

そのため当該債務に見合う資産除去債務を計上していない。

附属明細書

１．基本財産及び特定資産の明細　（単位：円）

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金（山梨中央/県庁）	2,000,000	0	0	2,000,000
	基本財産計	2,000,000	0	0	2,000,000
特定資産	退職給付引当資産 定期預金（山梨中央/県庁）	2,552,034	274,710	1,637,580	1,189,164
	特定資産計	2,552,034	274,710	1,637,580	1,189,164

２．引当金の明細　（単位：円）

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	914,454	115,320	0	0	1,029,774
役員退職慰労引当金	1,637,580	159,390	1,637,580	0	159,390